

静脈麻酔のエキスパートになろう！

日本静脈麻酔試験（JXIVA）体験

2024 年 11 月 30 日（土）に開催された第 1 回日本静脈麻酔試験（JXIVA）を受験しました。JXIVA は「静脈麻酔の臨床実践のための知識および技術の習得・確認，およびより専門的な知識を深めることを目的」としたもので，第 31 回日本静脈麻酔学会（JSIVA）に併せて開催されました。私は全静脈麻酔（TIVA）が好きで，ほとんどの全身麻酔症例を TIVA で行っています。そのため絶対に JXIVA に合格したいと思い，受験することを決めました。

試験 3 か月前から本格的な勉強を始めましたが，すぐに勉強法に迷うことになりました。なぜなら静脈麻酔に関する日本語の成書がなく，過去問も存在しないからです。試験範囲と参考

書籍が公表されていたので，最終的には「試験範囲の項目を参考書籍で調べる」という方法を取りました。参考書籍の中でも，特に TIVA をテーマにした英語書籍が役に立ちました。

実際に JXIVA を受験して一番の感想は「かなり難易度が高い」ということです。多肢選択問題のマークシート形式でしたが，正解の選択肢が何個あるかわからない問題が複数あり，自信をもって回答できませんでした。JXIVA には付焼き刃の知識では対応できず，日々の臨床を大切にすることが合格に繋がると感じました。

JXIVA は JSIVA に併催されます。JSIVA はアットホームな学会で，静脈麻酔の専門家の先生方とディスカッションすることができます。2025 年の JSIVA および JXIVA の会場は福岡です。皆さんも日本静脈麻酔試験（JXIVA）に挑戦して，静脈麻酔のエキスパートになりましょう！

（五代 幸平）